

『記入例』
令和6年中に
所得がある場合

令和7年度 市民税・県民税申告書

(令和6年分所得)

住所		洲本市五色町都志203番地		宛名番号		
の住所		洲本市 本町3丁目4番10号		業種又は職業	建築業	
スモト タロウ		個人番号		電話番号	0799-22-3321	
氏名		洲本 太郎		1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2		
提出年月日	生年月日	明・大昭 平・令	25・12・25	世帯主 の氏名	洲本 太郎	
7 3 3				続柄	本人	

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

13 社会保険料控除	社会保険の種類		支払った保険料		円
	国民健康保険		350,000		
	国民年金		198,090		
	合 計		548,090		
15 生命保険料控除	新生命保険料の計		旧生命保険料の計		円
	110,000				
	新個人年金保険料の計		旧個人年金保険料の計		円
	110,000				
介護医療保険料の計				円	
110,000					
16 地震保険料控除	地震保険料の計		旧長期損害保険料の計		円
40,000					
17～19 障害者控除					
17 寡婦控除 18 ひとり親控除 19 勤労学生控除					
20 障害者控除					
スモト イチロウ 洲本 一郎 障害の程度 身体・精神 3 級度					
21～22 配偶者控除・配偶者特別控除・同一生計配偶者					
スモト ハナコ 洲本 花子 生年月日 明・大昭 平・令 30・10・1 配偶者の合計所得金額 350,000 円					
23 扶養控除					
スモト イチロウ 洲本 一郎 生年月日 明・大昭 平・令 50・5・31 同居 別居 続柄 子					
スモト スグル 洲本 秀 生年月日 明・大昭 平・令 15・7・7 同居 別居 続柄 子の子					
スモト キク 洲本 キク 生年月日 明・大昭 平・令 5・1・4 同居 別居 続柄 母					
スモト ジロウ 洲本 次郎 生年月日 明・大昭 平・令 20・5・18 同居 別居 続柄 子の子					

別居の場合には、裏面の12
に住所を記載してください。

1 収入金額等	事業等	ア	2,432,456
	農業	イ	
	不動産	ウ	
	利子	エ	
	配当	オ	
	給与	カ	
	公的年金等	キ	3,450,000
	雑業	ク	
	その他	ケ	
	総合譲渡	コ	
	一時	シ	
2 所得金額	事業等	①	911,778
	農業	②	
	不動産	③	
	利子	④	
	配当	⑤	
	給与	⑥	
	公的年金等	⑦	2,312,500
	雑業	⑧	
	その他	⑨	
	合計	⑩	2,312,500
	総合譲渡・一時	⑪	
合計	⑫	3,224,278	
4 所得から控除される金額	社会保険料控除	13	548,090
	小規模企業共済等掛金控除	14	
	生命保険料控除	15	70,000
	地震保険料控除	16	20,000
	寡婦、ひとり親控除	17～18	
	勤労学生、障害者控除	19～20	260,000
雑損控除	26	330,000	
医療費控除	27	1,160,000	
合計	28	430,000	
合計	29	2,818,090	

地方税法附則第4条の4の規定の適用を選択する場合には、「医療費控除」欄の「区分」に「1」と記入してください。

5 給与所得及び公的年金等に係る所得以外(令和7年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)の市民税・県民税の納税方法

- ☐ 給与から差引き(特別徴収)
☐ 自分で納付(普通徴収)

◎前年中に所得のなかった人の記入欄(該当する項目にチェックを付けて記入してください。)

□ 下記の人の扶養又は仕送り等の援助を受けていた。	
住所	
氏名	続柄

別居の扶養親族等がある場合には、裏面「12」に氏名、生年月日、個人番号、住所及び国外居住者である場合は区分を記入してください。		扶養控除額の合計	万円
26 雑損控除	損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類
	損害金額	保険金などで補てんされる金額	差引損失額のうち災害関連支出の金額
27 医療費控除	支払った医療費等	円	

営業所得、農業所得、不動産所得がある場合には『収支内訳書』の提出も必要です。

受付	入力	審査	☐ 郵便 ☐ 五色 ☐ 洲本 ☐ 由良
----	----	----	---

裏面にも記載する欄がありますから注意してください。